

令和6年度 第4回 横山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月7日（金） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 横山小学校 3階CSルーム
- 3 出席委員 内野 永士、藤澤 徳次、青山 敏郎、溝口 玄、今場 嘉寿、
長田 テツ子、太田 亜希子、猪 さやか
- 4 欠席委員 田中 綾
- 5 オブザーバー 増田 健一（竜川ふれあいセンター所長）、森下 智子（竜川主任児童委員）、
藤原 二三美（龍山主任児童委員）
- 6 学校支援コーディネーター 市川 有佳
- 7 学 校 長坂 麻里子（校長）、川村 雄司（教頭）、沖 みどり（CSディレクター）
- 8 教育委員会 井島 健蔵（教育総務課）
- 9 傍 聴 者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり
- 11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、青山会長から溝口副会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- （1）学校関係者評価について
- （2）次年度の学校経営の基本方針について
- （3）学校運営協議会の自己評価について

13 会議記録

司会の川村教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校関係者評価について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校関係者評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ アンケートによると、それぞれに成果が出ているように感じられる。それに対する課題や方策もしっかり検討されており、これに沿って子供たちへの指導をお願いしたい。（藤澤委員）
- ・ アンケート6番の「家庭や学校で、ふるさとを大切にしている」に対し、子供たちの回答が100%となっている。そう思える子供たちは、すばらしいと思う。（太田委員）
- ・ 横山小学校において、子供たちそれぞれが自分の良さを見つめながら、いろいろなことに取り組みている様子が、この学校評価から伝わってきた。（溝口副会長）
- ・ アンケートの評価からは、いくつかそれほど気にしなくてもよい項目があった。学校全体で問題視するほどのマイナス面ではないと思った。また、挨拶など、気付いたことを言葉にすることを勧めているという学校の取り組みは、大変よい方策であると思う。（青山会長）

(2) 次年度の学校経営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき次年度の学校経営の基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 午前5時間授業を試してみた感想を、子供たちに聞いてみたい。(太田委員)
- ・ 児童人数の多い少ないに関わらず、それぞれに大変なのだと実感した。(長田委員)
- ・ 午前5時間授業に対し、軌道に乗ってしまえば無理なことではないと思う。ただ、大人の事情で子供の在り様を変えてしまうことには、疑問が残る。(青山会長)
- ・ 限られた人数の中での生活となるため、他校との交流など工夫が大切だと思う。(溝口副会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校運営協議会の自己評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 委員がそれぞれ事前に提出した自己評価表をもとに、学校側がひとつに集約してくれた。その文章を検証、承認すればよいのではないか。(青山会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会からは、次年度第1回の会議を、令和7年4月24日(木)午後1時45分よりCSルームで開催する予定である旨の報告があった。